



## 2. 選択

### (1) 要求論と価値論について

価値論：図書自体の価値を基準とし価値の高い図書を選択していこうとする考え方

要求論：利用者の要求を基準とし要求の高い図書を選択していこうとする考え方

..... <資料6> <資料7>

選択について考えるとき非常に参考になる(実例) ..... <資料8> ~ <資料11>

### (2) 複本問題について(公共図書館選択論の重要なテーマ)

#### a. 問題の一定の決着

複本は言われているほど多くなかった。 ..... <資料12>

人びとは複本を好ましいと思っている。 ..... <資料13>

#### b. 複本への批判

..... <資料14>

蔵書の多様性が損なわれる

「私の読みたい本がない」のであれば何の意味があるのか

貸出中の本を増やすという方法が有効

ブームが去ったあとに残骸をさらす

残骸とは何か。ほかに残骸の本はないのか。

予算が取られる

#### c. 複本の必要性

長く待たさない

1件の予約処理に3週間かかる

蔵書を魅力的にする

書架の前に立ったときの魅力

質の高い蔵書とは「私の読みたい本が今読める」蔵書

予算の効率的・民主的な使い方

税金を使っているのだからできるだけ多くの人に効率よく

### 3 . 除架 ( Weeding )

#### ( 1 ) 除架がなぜ必要か

#### ( 2 ) 80/20 rule

- ・蔵書には非常によく利用されている部分 ( コアコレクション ) と、あまり利用されていない部分 ( 非コアコレクション ) がある。 ..... < 資料 15 >

#### ( 3 ) スロートの方法

- ・非コアコレクションをどのようにして知るか ..... < 資料 15 >

#### ( 4 ) 除架への不安

- ・図書館員には除架に対する不安がある ..... < 資料 16 >

#### ( 5 ) 不安を取り除くために

- ・分担保存・相互貸借
- ・リサイクル

### 4 . 図書館は何をしたらいいか

#### 参考文献

- 1 ) 馬場俊明編著 『図書館資料論』日本図書館協会, 2004. ( J L A 図書館情報学テキストシリーズ 7 )
- 2 ) G. Edward Evans. *Developing library and information center collections 4th ed.* Libraries Unlimited, 2000.
- 3 ) Sharon L. Baker and Karen L. Wallace. *The responsive public library: how to develop and market a winning collection 2nd ed.* Libraries Unlimited, 2002.
- 4 ) Stanley J. Slote. *Weeding library collections: library weeding methods 4th ed.* Libraries Unlimited, 1997.